

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
高齢者理学療法学		必修	1	3	前期 (後半)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
三科 貴博	D317	t-mishina	火曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	高齢化に伴う社会的・身体的・精神的変化の特徴について遠隔授業による講義および動画を通して理解し、その後、フィードバックとメディアを利用したグループワーク等の意見交換を行い、高齢者が罹患し易い疾患とそれに対する理学療法の理解を深める。				
学習上の助言	これまでに学習してきた運動器疾患や神経疾患および内部障害疾患の病態を復習しておくことが望ましい。				
教科書	教科書は指定しない。必要に応じて資料を配布する。				
参考書	特になし。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	加齢に伴う社会的および生理的变化を学習し説明できる。			PT (1)、(5)	
②	高齢者に多い疾患とそれに対する理学療法を学習し、説明できる。			PT (1)、(5)	
③					
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	加齢に伴う社会的変化について学習する。	同時双方向型授業	加齢による社会的変化について復習する。	4	
2	加齢に伴う身体的変化および虚弱に対する理学療法評価および理学療法介入について学習する。	同時双方向型授業	フレイルの評価や定義を中心に講義内容を復習する。	4	
3	加齢に伴う精神的変化および精神症状 (認知症やうつなど) に対する理学療法評価および理学療法介入について学習しディスカッションする。	同時双方向型授業	認知症の評価を中心に講義内容を復習する。 予習として、慢性閉塞性肺疾患の病態を確認しておく。	4	
4	高齢者に多い内科疾患 (誤嚥性肺炎や慢性閉塞性肺疾患など) に対する理学療法評価および理学療法介入について学習する。また、担当教員が実務経験の中で経験した症例について評価及び実際行った介入を紹介する。	同時双方向型授業	嚥下の評価や呼吸機能の評価を中心に講義内容を復習する。 予習として、大腿骨頸部骨折との病態を確認しておく。	4	
5	高齢者に多い運動器疾患 (主に大腿骨頸部および転子部骨折や変形性関節症など) に対する理学療法評価および理学療法介入について学習する。また、担当教員が実務経験の中で経験した症例について評価及び実際行った介入を紹介しディスカッションする。	同時双方向型授業	下肢の骨折およびその手術法を中心に講義内容を復習する。 予習として、脳卒中やパーキンソン病の病態を確認しておく。	4	
6	高齢者に多い神経疾患 (脳卒中やパーキンソン病など) に対する理学療法評価および理学療法介入について学習する。また、担当教員が実務経験の中で経験した症例について評価及び実際行った介入を紹介する。	同時双方向型授業	神経疾患の評価や運動療法について講義内容を復習する。	4	
7	高齢者のターミナルケアについて学習する。また、担当教員が実務経験の中で経験した症例について評価及び実際行った介入を紹介しディスカッションする。	同時双方向型授業	障害の受容やターミナル期の QOL の在り方を復習する。	4	
8	これまでの学習の総括	同時双方向型授業	全ての講義内容を復習する。	2	
試	成績評価 到達度評価・評価のポイント参照				

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	100	0	0	0	0	0
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	講義 8 回終了後単位認定試験を行う。出題形式は五者択一(及び二)の国家試験形式にて客観的試験を行う。				設問の意図と模範解答を希望する学生には開示する。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎三科 貴博</p> <p>教員の実務経験： 医療機関及び介護保険関連施設にて 8 年間の実務経験</p> <p>実践的授業の内容： 理学療法業務を行う問題点を臨床経験に基づく視点から解説し、具体的な対応策を考察し検討する。学生の理解度に応じて授業計画を変更することがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同時双方向型授業では Microsoft Teams を使用する。 ・授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバス変更の可能性がある。 							